



【CPT-11療法について】



😊 お薬の名前と治療のスケジュール(副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	目安の時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
デカドロン注 ナゼア注	吐き気止めです	15分	点滴													点滴									点滴					
カンプト注	抗がん剤です	90分	点滴														点滴													

治療による副作用

: 注意が必要な時期

	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
自覚症状	食欲不振・吐き気																											
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																											
	下痢																											
検査値	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																											
	髪質が少し変わることがあります。治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																											
	白血球減少																											
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																											
	赤血球減少(貧血)																											
	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																											
	血小板減少																											
	出血しやすくなっています。手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																											



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものですが、必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

古河赤十字病院薬剤部